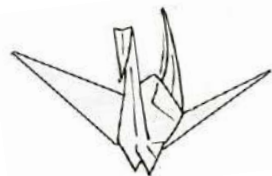
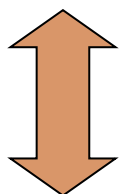


ヒバクシャ国際署名

核兵器禁止条約を！



9月20日（金）核兵器禁止条約の調印開始2周年



正午～13時・神戸大丸前

9月26日（木）国連核兵器廃絶国際共同デー

核兵器禁止条約の批准国は26カ国に—— 一日も早く発効を、日本政府も調印・批准を



◇国連加盟国の6割以上の賛成で採択された核兵器禁止条約は、9月20日に調印開始2周年を迎えます。現在、70カ国が調印し26カ国が批准。50カ国になれば正式に発効します。調印を済ませ批准の手続きを進めている国が70カ国に達しており、発効条件50カ国に手が届いています。

◇しかし、日本政府は、核兵器禁止条約に反対しています。アメリカの核兵器で「日本の安全」を守ってもらう政策（核の傘）を取っているからです。国連が総会決議した「核兵器廃絶国際デー」の9月26日など、広島・長崎の被爆者が、「核兵器禁止条約を一日も早く」と呼びかけて行われている「ヒバクシャ国際署名」を広げ、被爆75年・2020年に向けた大きな運動を広げましょう。

【参加のお願い】**宣伝車**＝兵庫労連（運転手も）

弁士＝兵庫労連、新婦人、民医連、平和委員会、民青同盟、日本共産党、など。

署名・宣伝＝各団体から複数で参加を。

核兵器禁止条約発効への流れは止まらない！条約批准**26**か国に

8月6日、南米のポリビアが核兵器禁止条約を批准し、8月29日には「核実験に反対する国際デー」にあわせてカザフスタンが批准書を国連事務総長に寄託しました。禁止条約を批准した国はこれで26か国になり、条約の発効に必要な50か国の半分以上を超えました。

原水爆禁止兵庫県協議会